四国山地砂防通信

「令和6年度 怒田・八畝地区地すべり対策検討委員会」「令和6年度 善徳地区地すべり対策検討委員会」を開催しました！

令和7年2月26日
第 101 号

2月６日（木）に「令和６年度 怒田・八畝地区地すべり対策検討委員会」を、2月7日（金）に「令和６年度 善徳地区地すべり対策検討委員会」を開催しました。本委員会は、地すべり対策事業を着実かつ効率的に進めていくために、対策工の効果や、今後の検討方針等について有識者の方から助言等をいただくことを目的としています。当日は活発な討議が行われご助言をいただきました。

開催概要

■実 施 日：令和7年2月6日(木) 14:00～17:00【怒田・八畝地区】
令和7年2月7日(金) 9:00～11:00【善徳地区】
■場　　所：四国山地砂防事務所　1階会議室、Ｗｅｂ参加
■委　　員（敬称略、五十音順、◎：委員長）

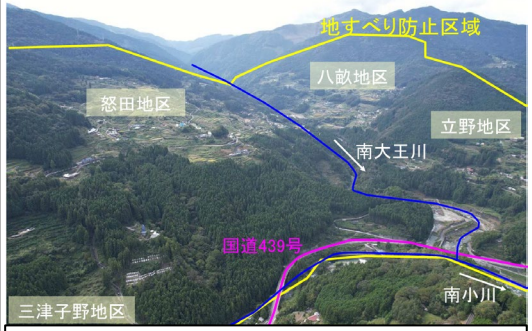
神山	嬢子	国立研究開発法人　土木研究所　土砂管理研究グループ　地すべりチーム　主任研究員（代理出席）
木村	誇	愛媛大学大学院　農学研究科　准教授
佐藤	剛	東京都市大学　環境学部　環境経営システム学科　教授
西山	賢一	徳島大学大学院　社会産業理工学研究部　准教授
古谷	元	富山県立大学　工学部　教授
◎丸井	英明	新潟大学　名誉教授 公益社団法人　日本地すべり学会　元会長
山崎	新太郎	京都大学防災研究所　斜面未災学研究センター　准教授

■内　　容：【怒田・八畝地区】
・怒田・八畝地区地すべりの概要
・対策工施工状況及び観測状況
・現状の課題及びその対応状況

■内　　容：【善徳地区】
・今年度の変動状況
・現状の課題及びその対応状況
・令和5年度検討委員会の指摘事項の対応状況

委員会の様子（手前：事務局、Web接続：委員）

Web会議システムを活用



怒田・八畝地区　全景

善徳地区　全景

有識者からの主な助言等

・地下水位や地すべり変動等の観測データの整理・解釈を引き続き注意深く実施する必要がある。
・動きが出ている箇所については、優先して観測体制の整備を進めるとともにハード対策を実施していく必要がある。

国土交通省四国地方整備局　四国山地砂防事務所　　徳島県三好市井川町西井川68-1
担当：調査課　　TEL：0883-72-0034　　MAIL：skr-saboua60@mlit.go.jp

大きな安全ー山系四国　四国山地砂防事務所